

**第4問 「不平等」条約の発見** (基準の合計 17 点→**15 点満点**)

**A 通商条約に対する岩倉具視の変化** (基準の合計 14 点→**10 点満点**)

**\* 安政期の岩倉**

☆ [立場=文章(1)] 尊王(皇)攘夷\* / 尊攘派\* …………… 2 点以内

☆ [批判=文章(1)] (「仮条約」→) 違勅調印\*を批判 / 調印形式を批判  
…………… 2 点以内

☆ [対応策] 条約破棄を主張 …………… 2 点以内

**\* 明治初期の岩倉**

◇ [立場=文章(1)] 開国論 …………… 1 点以内

◇ [立場=文章(1)] 政府首班 …………… 1 点以内

☆ [立場=文章(1)] 明治新政府(権力)の正当性確保 …………… 2 点以内

☆ [批判=文章(1)] (「国ノ利不利を問わずに締結」→) 条約の不平等性を批判 / 条約を内在的に批判  
…………… 2 点以内

☆ [対応策=文章(1)] (「政府首班」→) 条約改正を追求 …………… 2 点以内

**B 日露和親条約と日米修好通商条約** (基準の合計 6 点→**5 点満点**)

**\* 共通点と相違点**

☆ [共通点] (いずれも) 領事裁判権\* (についての規定) / (いずれも) 治外法権\* (を認めている) …………… 2 点以内

☆ [相違点(2)=日露和親条約] (領事裁判権 / 治外法権を) 日露間で相互承認 / (領事裁判権 / 治外法権を) 双務的に規定 …………… 2 点以内

☆ [相違点(3)=日米修好通商条約] (領事裁判権 / 治外法権をアメリカに) 一方的に付与 / (領事裁判権 / 治外法権を) 片務的に規定 …………… 2 点以内

**論理構成点 (R) のポイント**

★ **A** 六つの論点を意識できているか / **B** 共通点と相違点を明確にした論理展開になっているか …………… 2 点以内